



令和7年度 第15号

令和7年12月1日(月)

互いの存在を大切にしよう三郷小であることを願って…



12月10日の「世界人権デー」に先がけて、本校では11月中旬～下旬に人権に関わる集中学習に取り組みました。その間、各児童は人権標語を作成したり人権意識を高めるビデオを視聴したり、3年生については人権擁護委員さんを講師として招いた人権教室を行ったりもしました。また、児童会によるハート貯金(ありがとうカード・すごいねカードの作成)が行われ、互いのよさや普段なかなか伝えきれない感謝の気持ちを文字にしました。

11月25日の朝の時間にはオンライン形式で人権集会を開催しました。集会では、各学年1名ずつの代表児童による人権標語の発表や児童会からハート貯金等の話、人権担当職員からの人権尊重に関わる説明、校長からの講話を行い、自他の人権を尊重することの大切さをあらためて考える機会をもちました。

校長からの講話では、人権がかけがえのない大切なものであることを実感するとともに人権尊重を言葉だけに留まることなく日々の生活の中で実践に移して欲しいと願いを込めて、主に次のことを児童へ説いて自分のこととして受けとめられるよう話しました。

『自分がしてもらって嬉しかったことは、積極的に他人^{ひと}へ行って下さい。』

『自分がされて嫌だったことは、絶対に他人へ行ってはいけません。』

『世の中の全ての人が、かけがえのない特別な存在です。』

『自分も他人も同じです。互いの立場に思いを巡らせ、各々の存在を大切にしましょう。』

また、他人との関わりの中では、自他の権利を尊重し合える「良い意味での折り合い」を心がけることも時として必要と思います。

オンライン形式による集会でしたので、この話をしていた時の児童の様子を直接にうかがうことはできませんでしたが、しかし、全員が真剣に聞いて、これまでのことを思い出したりこれからの行動を決意したりするなど自分のこととして深く受けとめてくれていたであろうことを信じています。三郷小児童には、学校生活のみならず、人として生きていく限り、人権尊重の精神をもち続け行動して欲しいと思っています。

なお、ハート貯金の「ありがとうカード」「すごいねカード」や学級代表の人権標語については、児童玄関に掲示してあります(1年生のカードについては1年児童玄関です)。二者面談などで来校された際にご覧ください。

チャレンジウィークで三中生を受け入れてました

11月19日～21日の3日間、チャレンジウィーク(職場体験学習)として、第三中学校2年生の生徒7人を受け入れました。学級閉鎖の影響を受け、配属学級は1・2年の2学年にまがりましたが、三中生は、授業中に個別支援したり休み時間には校庭や教室などで児童と一緒に遊んだり等々、生徒とは立場を異にする学校での活動を体験しました。1・2年生も自分との年齢が近い『お兄さん・お姉さん』との関わりを楽しんでいる様子がうかがえました。

また、中学校生活の話を集会形式で6年生へ伝えてくれました。「中学校の授業は45分間である。○か×か?」「中学校では教科ごとに先生が替わる。○か×か?」などとクイズ形式で工夫した説明をしてくれました。質疑応答の時間には、6年生からの「三中にはどんな部活があるのですか?」「定期テストの平均点は何点くらいなのですか?」等々の質問に中学生が答えることで、中学校生活の一端を学んでいました。



支援していただいている地域の方々との交流を深めました

11月20日に、三郷地区手をつなぐ育成会役員の皆様をお招きして『ひまわり学級 お楽しみ会』を行いました。本校のひまわり学級は、手をつなぐ育成会から様々な面で援助・支援していただいています。お世話



になっている方々への感謝の気持ちを込めて交流しました。今年度は、児童がこれまでに育て収穫したトウモロコシを育成会の方々と一緒に(調理して)ポップコーンにして食べる会でした。できあがったポップコーンを一緒に取り分けたり美味しい味付けを教え合ったり育成会の方々へのお土産を児童がつくってあげたり、と参加した全員が笑顔で過ごすことのできた会でした。

参加いただいた役員の皆様、ご多用にもかかわらずご来校いただき、ありがとうございました。今後も、ひまわり学級へのご理解とご支援をお願いいたします。

11月中、本校ではインフルエンザがまん延し、多くの学級で学級閉鎖の措置を行いました。児童の健康・安全を第一に考えて、断腸の思いでマラソン大会を延期→中止、3年校外学習(スーパーマーケット見学)を中止とせざるを得ず、学校行事のみならず様々な教育活動へ影響が生じています。12月には、この状況が速やかに改善することを願うばかりですが、前号の「三郷っ子だより」でもお伝えしました【手洗い・うがいの励行】【換気の徹底】【適切なマスク着用】を引き続き行い、感染の未然防止に努めていただくようお願いいたします。また、体力が落ちると抵抗力が低減して罹患しやすくなりますので、十分な休養(規則正しい生活に基づく睡眠時間の確保)も併せてご指導願います。2学期も残り1か月、元気に学校へ登校して毎日を快活に過ごせるようお願いいたします。

